

広域振興局長

提出者 いわて生活協同組合

住所 〒020-0690 岩手県滝沢市土沢220-3

氏名 代表理事 阿部 慎二

（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	いわて生活協同組合	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県滝沢市土沢220-3	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	6,466 kl	*施設番号	
自動車の使用台数	423 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
いわて生活協同組合本部	〒020-0690岩手県滝沢市土沢220-3	748 kl
コープ高松	〒020-0066盛岡市上田4-21-15	159 kl
ベルフ向中野	〒020-0851盛岡市向中野字幅208-1	311 kl

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。（A4）



2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合の記載欄

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
ベルフ仙北	〒020-0861盛岡市仙北3丁目8-40	289 kℓ
コープ花巻あうる	〒025-005花巻市南新田288-1	353 kℓ
ベルフ山岸	〒020-0004盛岡市山岸2丁目16-8	303 kℓ
ベルフまつぞの	〒020-0107盛岡市松園3丁目18-20	348 kℓ
ベルフ牧野林	〒020-0632滝沢市牧野林291-1	438 kℓ
ベルフ青山	〒020-0133盛岡市青山4丁目17-2	293 kℓ
ベルフ八幡平	〒028-7111八幡平市大更第18地割88-14	350 kℓ
ベルフ西町	〒027-0066宮古市田の神2丁目2番30号	299 kℓ
ベルフ魚菜市场	〒027-0072宮古市五月町1-1宮古市魚菜市场内	53 kℓ
コープ西ヶ丘	〒027-0041宮古市西ヶ丘1丁目6-1	79 kℓ
マリンコープドラ	〒027-0038宮古市小山田2丁目2-1	558 kℓ
コープー関コルザ	〒021-0008一関市石畑3-1	406 kℓ
コープアテルイ	〒023-0003奥州市水沢区佐倉河字東沖の目123	563 kℓ
ベルフ北上	〒024-0094北上市本通り2丁目2-1ツインモールプラザ東館	232 kℓ
盛岡北センター	〒020-0621滝沢市巢子123-1	60 kℓ
盛岡南センター	〒028-3621紫波郡矢巾町大字広宮沢第3地割65-3	49 kℓ
宮古センター	〒027-0036宮古市田鎖第8地割12-1	35 kℓ
花北センター	〒024-0014北上市流通センター23-60	51 kℓ
県南センター	〒029-4208奥州市前沢区五合田63-8	50 kℓ
けせんセンター	〒022-0003大船渡市盛町字馬場23-5	24 kℓ
釜石センター	〒026-0001釜石市大字平田第3地割75-1	27 kℓ
にのへセンター	〒028-5312一戸町一戸字越田橋25-1	21 kℓ
久慈センター	〒028-0012久慈市新井田第3地割98-1	15 kℓ
コープ介護・福祉センターあい長橋町	〒020-0146盛岡市長橋町17-35	32 kℓ
セリオホール牧野林	〒020-0632滝沢市牧野林868-1	8 kℓ
セリオホール釜石	〒026-0004釜石市松原町2丁目7-23	6 kℓ
セリオホール磯鶏	〒027-0024宮古市磯鶏沖9番地12	17 kℓ
セリオホール仙北	〒020-0861盛岡市仙北3丁目13-11	48 kℓ
セリオホール緑が丘	〒020-0117盛岡市緑が丘3丁目10-35	13 kℓ
セリオホールみやこ	〒027-0038宮古市小山田3丁目3-5	33 kℓ
セリオホールみたけ	〒020-0122盛岡市みたけ3丁目7-35	28 kℓ
セリオホール中野	〒020-0816盛岡市中野2丁目3-25	21 kℓ
セリオホール矢巾	〒028-3615紫波郡矢巾町南矢巾第9地割332番地	14 kℓ
セリオホール岩泉	〒027-0501下閉伊郡岩泉町岩泉字惣畑67-1	23 kℓ

セリオホール五月町	〒027-0072宮古市五月町2-55	23 kℓ
セリオホール水沢南	〒023-0855奥州市水沢南大鐘1丁目75番地	11 kℓ
セリオホール水沢	〒023-0032奥州市水沢多賀1番地	18 kℓ
セリオホール西青山	〒020-0132盛岡市西青山2丁目18-54	24 kℓ
南昌荘	〒020-0875盛岡市清水町13-46	4 kℓ
緑ヶ丘組合員センター	〒020-0117盛岡市緑が丘3丁目1-10	0 kℓ
中野組合員センター	〒020-0816盛岡市中野2丁目3-25	2 kℓ

別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況

(1) エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(令和6)年度						E=B-D	二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	前年度二酸化炭素 排出量 (t-CO ₂)	対前年度比二酸化炭素 排出量 (t-CO ₂)
	エネルギーの使用量			販売したエネルギー使用量						
	数値 A	単位 B	熱量(GJ) C	数値 D	単位 E	熱量(GJ) F				
原油(コンデンセートを除く)		kL			kL					
原油のうちコンデンセート(NGL)		kL			kL					
揮発油(ガソリン)		kL			kL					
ナフサ		kL			kL					
ジェット燃料		kL			kL					
灯油	67.75	kL	2,473		kL	2,473	170	169	1	
軽油		kL			kL					
A重油		kL			kL					
B・C重油		kL			kL					
石油アスファルト		t			t					
石油コークス		t			t					
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	501.56	t	25,128	t	25,128	1,502	1,310	192	
	石油系炭化水素ガス		千m ³		千m ³					
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)		t		t					
	その他可燃性天然ガス		千m ³		千m ³					
石炭	輸入原料炭		t		t					
	原料炭		コークス用原料炭		t					
			吹込用原料炭		t					
	一般炭		輸入一般炭		t					
			国産一般炭		t					
			輸入無煙炭		t					
石炭コークス		t			t					
コールタール		t			t					
コークス炉ガス		千m ³			千m ³					
高炉ガス		千m ³			千m ³					
発電用高炉ガス		千m ³			千m ³					
転炉ガス		千m ³			千m ³					
その他の燃料	都市ガス		千m ³		千m ³					
	() ()									
黒液		t			t					
木材		t			t					
木質廃材		t			t					
バイオエタノール		kL			kL					
バイオディーゼル		kL			kL					
バイオガス		千m ³			千m ³					
その他バイオマス		t			t					
RDF		t			GJ/t					
RPF		t			GJ/t					
廃タイヤ		t			GJ/t					
廃プラスチック(一般廃棄物)		t			GJ/t					
廃プラスチック(産業廃棄物)		t			GJ/t					
廃油		kL			GJ/kL					
廃棄物ガス		千m ³			千m ³					
混合廃材		t			t					
水素		t			t					
アンモニア		t			t					
その他燃料()										
小計①						27,601	1,671	1,479	192	
産業用蒸気		GJ			GJ					
産業用以外の蒸気		GJ			GJ					
温水		GJ			GJ					
冷水		GJ			GJ					
地熱		GJ			GJ					
温泉熱		GJ			GJ					
太陽熱		GJ			GJ					
雪氷熱		GJ			GJ					
小計②										
電気事業者①	25,770.46	千kWh	222,657		千kWh	222,657	10,360	12,458	-2,098	
電気事業者② ※複数年契約している場合使用		千kWh			千kWh					
自己託送(非燃料由来を除く)		千kWh			千kWh					
自家発電	105.73	千kWh	381		千kWh	381				
太陽光		千kWh			千kWh					
水力		千kWh			千kWh					
風力		千kWh			千kWh					
その他		千kWh			千kWh					
小計③						223,037	10,360	12,458	-2,098	
合計 ④=①+②+③						250,638	12,031	13,937	-1,906	

(2) 原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258

原油換算エネルギー使用量	6,466	kL
--------------	-------	----

(3) 温室効果ガスの総排出量

区分	温室効果ガスの排出量
二酸化炭素の排出量	12,031 t-CO ₂
メタンの排出量	t-CO ₂
一酸化二窒素の排出量	t-CO ₂
ハイドロフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
パーフルオロカーボンの排出量	t-CO ₂
六ふっ化硫黄の排出量	t-CO ₂
三ふっ化窒素の排出量	t-CO ₂
合計	12,031 t-CO ₂

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

別紙 その2

1 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

- (1) CO2排出量は計画比96.6%で達成、前年比では107.5.%と増加しました。
前年比増の要因は排出係数の基準値が変更され、当生協で最も構成比の高い電力会社(地球クラブ)が係数アップしたためです。
2013年(基準年)に対する削減率は62.2%と引き続き計画達成しています。

【具体的な取組状況】

- (1) いわて生協の45事業所中、39事業所が「CO2排出ゼロ」の電力です。昨年に続き、県内の再生可能エネルギーを積極的に活用しました。
- ①「県内水力発電」(県内・水力発電)セリオ3事業所。
 - ②「松尾八幡平地熱発電」(八幡平市・地熱発電)店舗・セリオ・福祉系11事業所。
※25年2月より八幡平市の電力会社「はちまんたいジオパワー」様からの供給となっています。
 - ③「野田バイオマス発電」(野田村・バイオマス発電)店舗・宅配・セリオ・本部計20事業所。
 - ④「ひめかみウインドパーク」(盛岡市・風力発電)店舗3事業所。
 - ⑤「花巻バイオマス発電」(花巻市・バイオマス発電)店舗1事業所。
- (2) 電気使用量は全事業所で計画比98.7%、前年比99.0%と目標を達成しました。
- ①店舗は計画比98.2%と達成しました。上期は超過しましたが、下期に入り削減が進みました。各店で節電に関する話し合いや取り組みが積極的に実施されました。
 - ②宅配は計画比100.1%と未達でした。8月以降、盛岡北センターで冷凍畜冷材凍結庫6台の導入後超過が続き、他センターの削減でカバーしきれませんでした。
 - ③本部(東棟)は計画比101.2%と未達でした。北棟増改築期間の会議室使用増や自動販売機の新設などが要因です。
 - ④本部(北棟)は計画比104.1%と未達でした。11月に増改築が一旦終了し、店舗事業部・宅配事業部が業務再開しました。増床による空調・照明の使用増が計画できなかったため超過しました。なお、増改築により暖房が灯油使用から電気使用になったため電気使用は増えましたが、灯油使用は削減できました。
 - ⑤本部(南棟)は計画比99.0%と達成しました。空調や照明の適正利用が定着した他、設備の定期清掃ももれなく実施されました。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

2 その他の地球温暖化の対策の実施状況

- (1) 引き続き、CO2排出削減のための投資を行いました。
- ①1事業所(コープ関COLZA)でLED照明への切り替えを行いました。
 - ②2事業所(コープAterui、マリンコープDORA)で空調設備の入れ替えを行いました。
 - ③1事業所(南棟)で太陽光パネルの増設を行いました。
- (2) 太陽光発電を27事業所に設置、24年度の発電量は1,057kwhでした。

別紙 その3 (自動車用)

1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量 (令和6年度)

自動車		二酸化炭素の排出			燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	205 (7)	266,771 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	610,939 kg-CO ₂	99.3%
軽油	210 (0)	590,773 ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	1,547,510 kg-CO ₂	97.6%
LPG	0 (0)	0 kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	0 kg-CO ₂	0.0%
電気	8	17055 kWh	0.402 kg-CO ₂ /kWh	6,856 kg-CO ₂	82.0%
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	423 (7)			2,165,306 kg-CO ₂	

備考1 保有台数欄の () には、ハイブリッド車の台数 (内数) を記載してください。

2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令 (平成11年政令第143号) の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】

(1) 軽油の使用量は前年比97.6%に減少しました。
 (2) LPGの使用量は前年から保有台数が0台になったため0kgになります。
 (3) 電気の使用量は前年比82%に減少しました。

【具体的な取組状況】

(1) 軽油の使用量減は宅配事業で配送コースの見直しを行い、効率化が図られたためです。
 (2) 電気の使用量減は宅配事業で営業メンバーの欠員が発生し、EV稼働の減少により走行距離が減ったためです。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項